



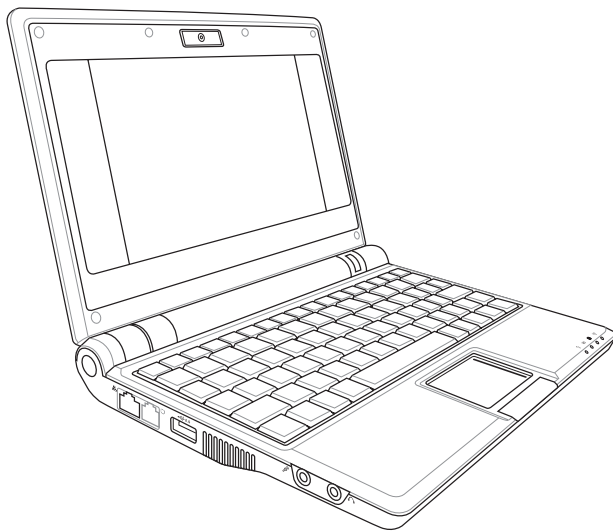
Eee PC ユーザーマニュアル

Windows® XP Edition

Eee PC 8G

Eee PC 4G (701)

Eee PC 4G Surf



2007 年12月





もくじ

Chapter 1: Eee PCの概要

本マニュアルについて	1-2
本マニュアルの表記について	1-2
安全上の注意	1-3
運搬時の注意	1-4
バッテリーの充電	1-4
航空機内での使用について	1-4
Eee PC を準備する	1-5

Chapter 2: 各部の名称と説明

上面	2-2
底面	2-5
右側	2-7
左側	2-8
背面	2-9

Chapter 3: 使用の手引き

電源システム	3-2
ACアダプタを使用する	3-2
バッテリーパックを使用する	3-4
タッチパッドを使用する	3-6
キーボードを使用する	3-8
ホットキー	3-8
Windows の調節	3-10
初めて起動する	3-11
デスクトップ	3-11
ASUS EeePC Tray ユーティリティ	3-12
シャットダウンする	3-14

Chapter 4: Eee PC を使用する

ネットワーク接続	4-2
無線ネットワーク接続を構築する	4-2
有線ネットワーク接続を構築する	4-4
Web ページを閲覧する	4-7
ASUS Update	4-8





もくじ

インターネット経由で BIOS を更新する	4-8
BIOS ファイルから BIOS を更新する	4-10
Outlook Express	4-11
Chapter 5: サポート DVD とシステムリカバリー	
サポート DVD 情報	5-2
サポート DVD を実行する	5-2
Drivers メニュー	5-3
Utilities メニュー	5-5
Manual メニュー	5-6
Contact メニュー	5-6
その他の情報	5-7
システムリカバリー	5-8
サポート DVD を使用する	5-8
付録	
Declarations and Safety Statements	A-2
Copyright について	A-13
責任制限	A-14
サービスとサポート	A-14





Blank lined area for text or drawing, consisting of 20 horizontal lines.





本マニュアルについて
本マニュアルの表記について
安全上の注意
Eee PC を準備する

Eee PC の概要





本マニュアルについて

本書は、Eee PC のユーザーマニュアルです。本書では Eee PC の構成部品の説明やその使い方について説明します。本書は以下の章から構成されています。

1. Eee PC の概要

Eee PC と本ユーザーマニュアルの概要です。

2. 各部の名称と説明

Eee PC の構成部品について解説します。

3. 使用の手引き

Eee PC を最初にお使いになる時に必要な情報です。

4. Eee PC を使用する

Eee PC の各ユーティリティの使い方です。

5. サポート DVD と システムリカバリー

サポート DVD とシステムリカバリーに関する情報です。

付録

安全上の規格・注意について記載しています。

本マニュアルの表記について

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。



警告: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するための情報です。



重要: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければならない事項です。



ヒント: 作業の参考になるヒントです。



注: 作業を完了するために必要な追加情報です。





安全上の注意

Eee PC を末長くお使いいただくために以下の注意事項を守ってください。本マニュアルに記載されていない事項については、技術者等にご相談ください。損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。本体のお手入れに、シンナー・ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。



Eee PC のお手入れの際は、電源を切りAC電源アダプタとバッテリーパックを取り外してください。清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。



禁止: 平らでない、不安定な場所に置かないでください。筐体を破損した場合には、代理店にご連絡ください。



禁止: 上に物を置いたり落としたりしないでください。内部に異物が入らないようにしてください。



禁止: ホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。ガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



禁止: 強い磁気を近づけないでください。



禁止: ディスプレイを強く押したり、パネルを傷つけたり本体に入り込むような物とは一緒にしたりしないでください。



禁止: 液体・雨・湿気を避けてください。雷の発生時はモデムを使用しないでください。



禁止: Eee PC の使用中は、底面が熱くなります。ひざの上など人体に長時間接触させて使用すると火傷を負う恐れがあります。



バッテリーの管理:
火中に投げないでください。回路をショートさせないでください。分解しないでください。



安全な操作温度: 本 Eee PC は 5°~35°の周辺温度でご使用ください。



入力定格: Eee PC の底部に記載があります。電源アダプタが対応していることを確認してください。



禁止: 本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



禁止: 電源がオンのまま本製品を持ち運ばないでください。また、キャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。





運搬時の注意

Eee PC を持ち運ぶ場合は電源をオフにし、キーボードやディスプレイを保護するため、ディスプレイパネルが閉じていることを確認してください。

Eee PC 本体の表面の「ツヤ」は、正しく扱わないと失われてしまいます。持ち運ぶ際は本体表面をこすったりひっかいたりしないように注意してください。Eee PC を汚れ・水・衝撃・傷から保護するために、携帯用ケースの使用をお勧めします（ケースは別売りの場合もあります）。

バッテリーの充電

ACアダプタが Eee PC とコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。Eee PC の電源がオンの場合は充電時間は長くなります。

航空機内での使用について

航空機内での Eee PC の使用については、各航空会社にお問い合わせください。多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。一般的に離着陸時の電子機器の使用は禁止されています。



空港のセキュリティ装置には3つのタイプがあります。X線装置（荷物用）、磁気センサ（セキュリティゲートを通過する人間用）、および磁気ワンド（人間や小物用の短い棒）です。Eee PC やハードディスクを X 線装置に通すことは問題ありませんが、磁気センサや、磁気ワンドは避けてください。

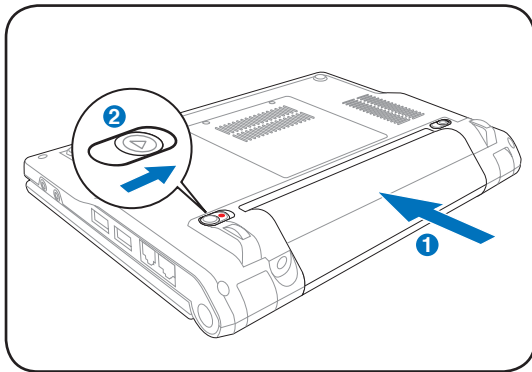




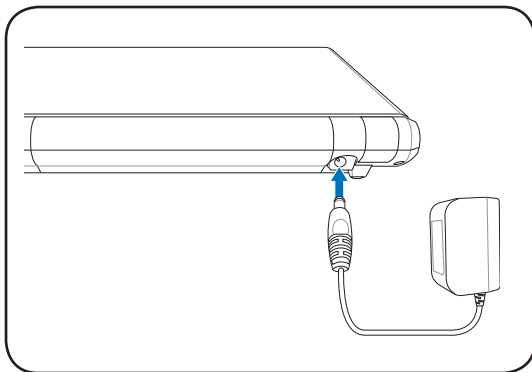
Eee PC を準備する

Eee PC の基本的な取り扱い方の説明です。

1. バッテリーパックの取り付け



2. AC 電源アダプタの接続

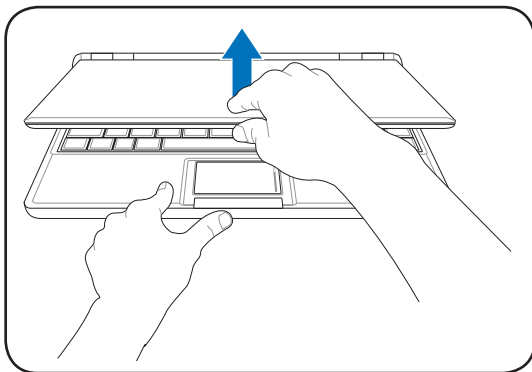


コンセントは国ごとにタイプが異なります。ご使用の Eee PC は、お住まいの国の標準規格に準拠したアダプタを同梱しています。また、上の図は参照用で、実際の仕様とは異なる場合があります。詳細はページ 3-2 をご参照ください。

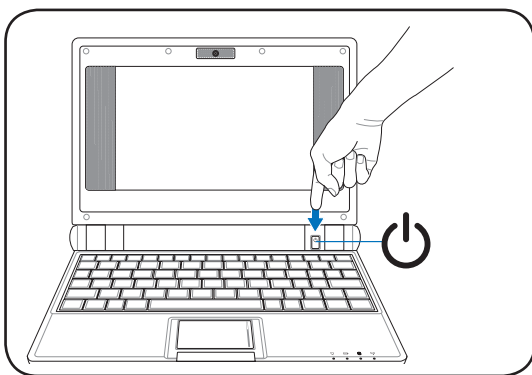




3. ディスプレイを開く



4. 電源をONにする



ディスプレイを無理に開かないでください。ヒンジを破損する原因となります。また、ディスプレイを持って Eee PC 本体を持ち上げないでください。





上面
底面
右側
左側
背面

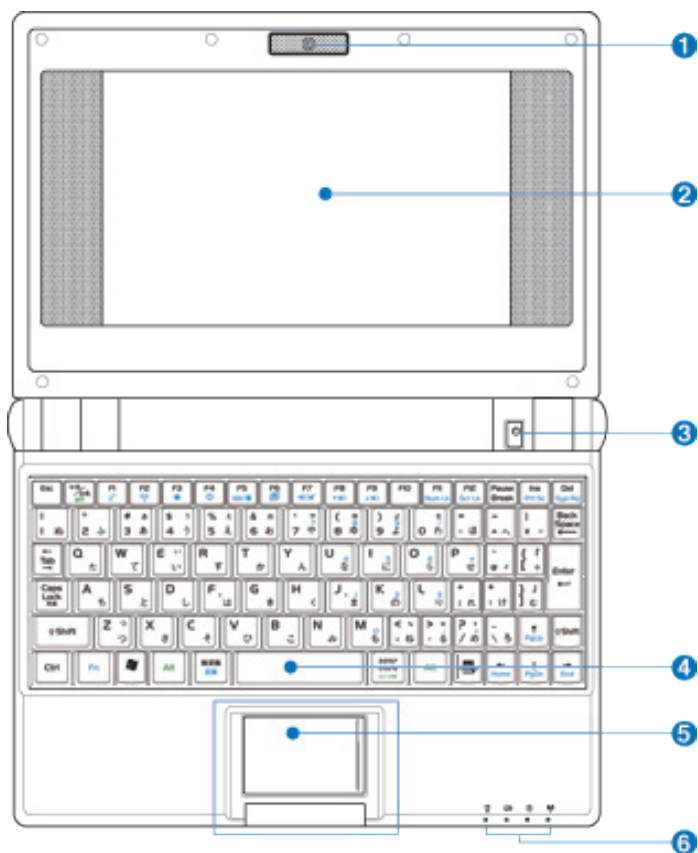
各部の名称と説明





上面

下図は、Eee PC 本体の上面の図です。



キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。





① 内蔵カメラ（オプション）

画像の撮影と動画の録画ができます。

② ディスプレイ

本製品はアクティブマトリックスTFT 液晶を採用しており、デスクトップモニタと変わらないすばらしい画像を表示することができます。また、CRTモニタとは異なり画面のちらつきがないため、目への負担が小さくなります。お手入れの際は、合成洗剤を含まない柔らかい布で汚れを拭き取ってください。（必要な場合は水を含ませてください）

③ 電源スイッチ

電源スイッチは、電源のオン/オフの切り替えや、STR からのリカバリの際に使用します。一度押すと Eee PC がオンになり、もう一度押すとオフになります。電源スイッチはディスプレイが開いている場合のみ機能します。

④ キーボード

キーボードには楽に指を動かせる（キーを押し下げられる深さが深い）キーと両手を載せられるパームレストが付いています。

⑤ タッチパッドとボタン

タッチパッドとボタンはポインティング装置で、マウスと同じ機能を提供します。タッチパッド下の左右のボタンは、マウスの左右のボタンとそれぞれ同様の機能があります。スクロール機能により Web や文書の簡単なナビゲーションが可能です。





6



ステータスインジケータ（フロント）



電源インジケータ

電源インジケータ点灯時は Eee PC の電源はオン、点滅時は Eee PC は Save-to-RAM（サスペンド）モードに入っています。このLEDがオフのときは、Eee PC の電源はオフの状態です。



バッテリー充電インジケータ

バッテリー充電インジケータ (LED) は、次のようにバッテリーの状態を示します。

オン: Eee PC のバッテリーが充電中

オフ: Eee PC のバッテリーが完全に充電された状態、またはバッテリー残量がゼロ

点滅: オンのときバッテリーの残量が 10% 以下で、アダプタが接続されていない状態



SSD (Solid-State Disk) インジケータ

ディスクドライブでデータの読み書きが行われている場合に点滅します。



無線インジケータ

無線LANを内蔵するモデルのみです。このインジケータが点灯していると、Eee PC 内蔵の無線LAN機能がアクティブになっていることを示します。

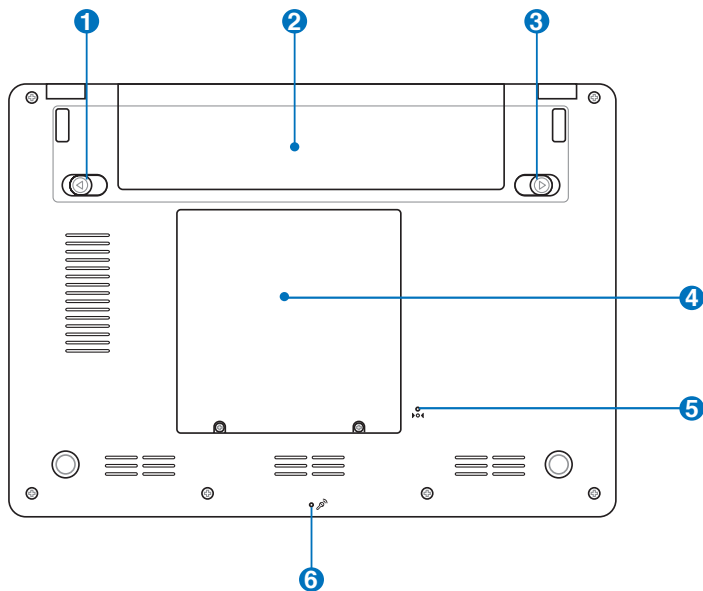


底面

下図は Eee PC 本体の底面の図です。



モデルによって底面の外観は多少異なります。



充電中や操作中は、Eee PC の底面は高温になります。通気孔をふさぐ恐れがありますのでソファやベッドのような柔らかい面の上で使用しないでください。また、火傷の原因となりますので Eee PC を膝または身体の他の部分に載せて操作しないでください。





① バッテリロック(バネ状)

バッテリーパックを入れると自動的にロックし固定します。バッテリーを取り外す際は、このロックを元の方向に戻してください。

② バッテリパック

バッテリーパックはACアダプタを接続すると自動的に充電し、ACアダプタが取り外されているときは、Eee PC に電力を供給します。バッテリーパックを装備していれば、さまざまな場所で Eee PC を利用することが可能です。バッテリー駆動時間は Eee PC の使用法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解しないでください。

③ バッテリロック(手動)

バッテリーの取り付け/取り外しの際はこのロックを解除し、取り付け後はしっかり所定の位置にロックしてください。

④ Solid-State Disk & メモリコンパートメント

Solid-State Disk ドライブとメモリは専用のコンパートメントに収納されています。



Eee PC 内のメモリモジュール (Easy DIMM) は Eee PC でのみ使用できます。他のノートパソコンとは互換性がありません。

⑤ リセットボタン(緊急時)

OSを正しく切ったり再起動したりできない場合、クリップなどでリセットボタンを押して Eee PC を再起動してください。



リセットボタンは Eee PC 4G Surf モデルには搭載されていません。

⑥ マイク (内蔵型)

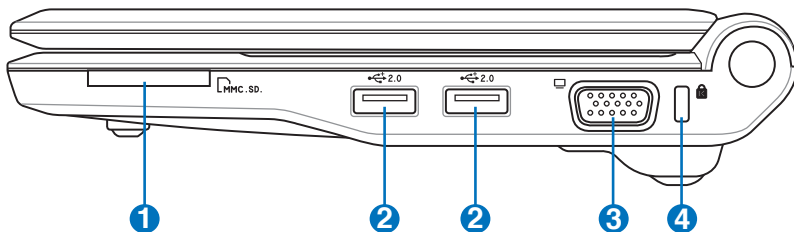
内蔵型モノラルマイクロホンは、Skype、ナレーション、簡単な録音などの用途に使用することができます。





右側

下の図を参照して、Eee PC の右側コンポーネントを確認してください。



① メモリカードスロット

内蔵のメモリカードリーダーにより、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、携帯電話、PDA などの MMC/SD カードを読み取り、書き込むことができます。

② 2.0 **USB ポート (2.0/1.1)**

USBポートはキーボードやポインティングデバイス、ビデオカメラ、ストレージデバイスなどの最高12Mbps/秒 (USB 1.1) の機器または、480Mbps/秒 (USB 2.0) に接続するUSB 2.0/USB 1.1 デバイスとの互換性があります。USB はハブのように機能するUSBキーボードやモニタなどの周辺機器と併用すれば、1 台のコンピュータで同時に複数のデバイスの使用が可能になります。また、USBはホットプラグに対応しているので、周辺機器の取り付け・取り外しが再起動せずに行えます。

③ ディスプレイ(モニタ)出力

D-sub 15ピンモニタポートは、モニタやプロジェクタなどの標準のVGA互換デバイスをサポートし、それらに画面を表示することが可能です。

④ Kensington® ロックポート

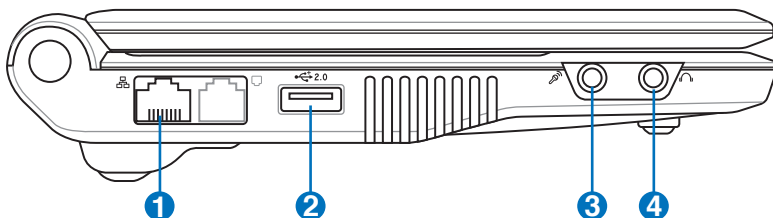
Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、Eee PC を固定することができます。これらのセキュリティ製品には通常メタルケーブルとロックが含まれ、固定された物体から Eee PC を取り外せないようにしてあります。





左側

下の図を参照して、Eee PC の左側にあるコンポーネントを確認してください。



① 品 LAN ポート

8ピンのRJ-45 LAN ポート (10/100M bit) はローカルネットワークに接続するための標準イーサネットケーブルをサポートします。増設アダプタ不要の便利な内蔵コネクタです。

② 2.0 USB ポート (2.0/1.1)

USBポートはキーボードやポインティングデバイス、ビデオカメラ、ストレージデバイスなどの最高12Mbps/秒 (USB 1.1) の機器または、480Mbps/秒 (USB 2.0) に接続するUSB 2.0/USB 1.1 デバイスとの互換性があります。USB はハブのように機能するUSBキーボードやモニタなどの周辺機器と併用すれば、1 台のコンピュータで同時に複数のデバイスの使用が可能になります。また、USBはホットプラグに対応しているので、周辺機器の取り付け・取り外しが再起動せずに行えます。

③ マイクジャック

マイクを接続し、Skype、音声ナレーション、簡単な録音に使用することができます。

④ ヘッドホン出力ジャック

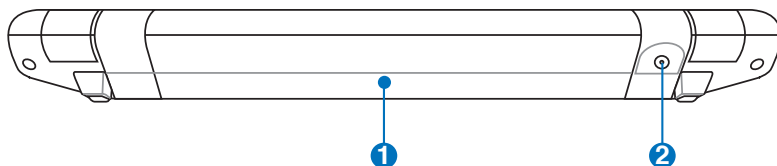
Eee PC に外付けスピーカーまたはヘッドホンを接続するには、1/8 インチステレオヘッドホンジャック (3.5mm) を使います。このジャックの使用を開始すると、内蔵スピーカーは自動的に無効となります。





背面

下の図を参照して Eee PC の背面のコンポーネントを確認してください。



1 バッテリーパック

バッテリーパックはACアダプタを接続すると自動的に充電し、ACアダプタが取り外されているときは、Eee PC に電力を供給します。バッテリーパックを装備していれば、さまざまな場所でEee PC を利用することが可能です。バッテリー駆動時間は Eee PC の使用法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解しないでください。

2 電源入力

このジャックに付属のACアダプタを接続します。ACアダプタはAC電源をDC 電源に変換し、Eee PC に電力を供給しバッテリーパックを充電します。Eee PC とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属のACアダプタを使用するようにしてください。



Eee PCは使用中高温になることがあります。身体に密着して使用しないでください。火傷の原因になります。





20 horizontal lines for text entry.





電源システム

タッチパッドを使用する

キーボードを使用する

初めて起動する

デスクトップ

ASUS EeePC Tray ユーティリティ

シャットダウンする

3 使用の手引き

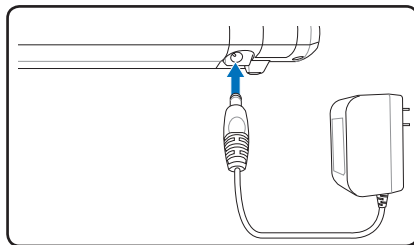




電源システム

AC アダプタを使用する

本製品の電源システムには、ACアダプタとバッテリー電源システムの2つがあります。ACアダプタは AC電源を本製品に供給するためにDC電源へ変換するものです。本製品にはユニバーサルAC-DCアダプタが付属しているので、スイッチやコンバータを使わずに100V-120V および220V-240V の電源に接続することができます。国によっては、変換アダプタを使用して、付属のAC電源コードを異なる規格に変更することが必要な場合もあります。通常、ホテルでは異なる電源コードと電圧をサポートするユニバーサルコンセントを備えています。電源アダプタを他の国で使う場合は、コンセントの電圧について事前にご確認ください。

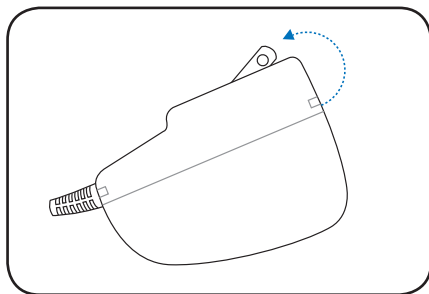


アダプタは使用中高温になることがあります。身体に密着して使用しないでください。火傷の原因になります。

双頭プラグアダプタを取り付ける

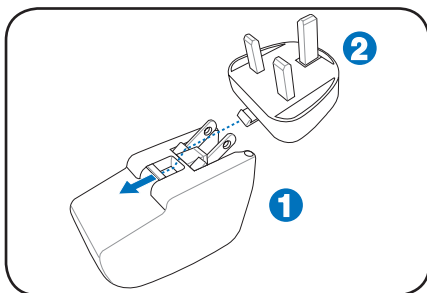
手順：

1. スイングプラグを適当な角度まで移動させます。





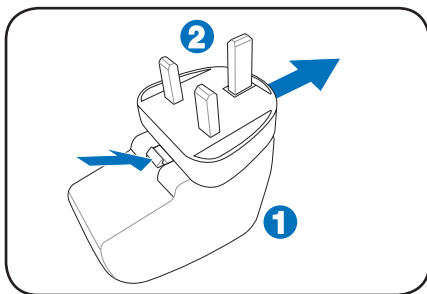
2. プラグ**②**をスイングプラグにはめ込み、所定の位置に固定します。固定されるとカチッという音がします。



双頭プラグアダプタを取り外す

手順：

- 固定タブを押し、プラグ**②**を取り外します。



本製品のパッケージには、地域に応じ2芯または3芯のプラグが梱包されています。



指定外のアダプタで本製品に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプタとAC電源コードを他の製品に使用しないでください。故障の原因となります。ACアダプタから煙が出たり焦げくさい臭いがした場合や、ACアダプタが異常に熱くなった場合は修理をご依頼ください。故障したACアダプタの使用はバッテリーパックと本製品の破損の原因となります。





バッテリーパックを使用する

本製品のバッテリーパックは取り外しが可能です。バッテリーパックは、電池をまとめて1つにしたもので、フル充電の状態なら数時間電力を供給することができます。初めてバッテリーを使用する際、または残りの電力が少なくなったときはフルチャージすることをお勧めします。

バッテリーパックの取り付けと取り外し

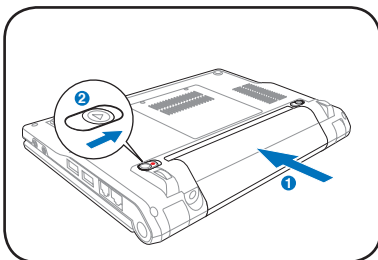
出荷時にバッテリーパックが取り付けられていない場合があります。取り付けられていない場合は取り付けてください。

(図参照)

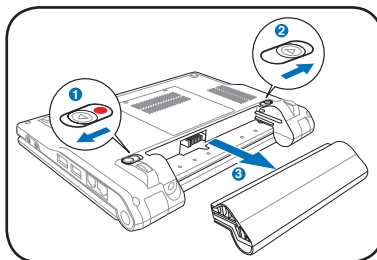


本製品の電源をオンにしているときは、絶対にバッテリーパックを取り外さないでください。データ消失の原因となることがあります。

バッテリーを取り付ける



バッテリーを取り外す



バッテリーパックとACアダプタは、本製品に付属のもの、または本モデル用にメーカーや販売店が指定したものを使用してください。本製品の故障の原因となります。




危険ですので、バッテリーを火中に投じないでください。また回路をショートさせたり、分解したりしないでください。衝撃により異常やダメージがバッテリーパックに発生した場合は本製品の電源を切り正規サービスセンターにお問い合わせください。

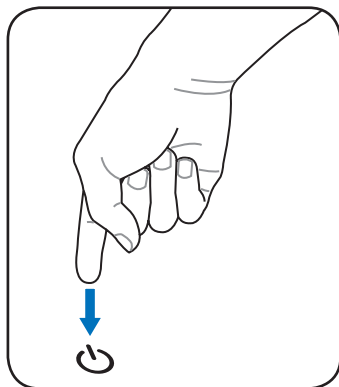





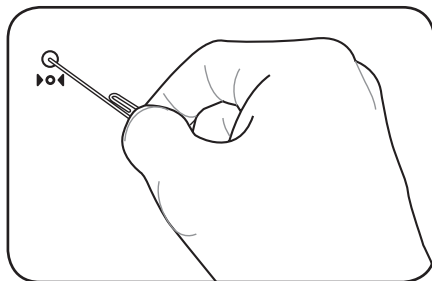
緊急のシャットダウン & リセット

ご使用の OS を OS 環境でオフする、または再起動できなくなった場合は、以下の方法でシャットダウンします。

シャットダウン：シャットダウンするまで 電源ボタン  を押し続けます。



リセット： リセットボタン  を押します。



クリップなどを使ってリセットボタンを押してください。



データの読み込み/書き込み中に緊急シャットダウン/リセットを行わないでください。データ消失の原因となります。



リセットボタンは Eee PC 4G Surf モデルには搭載されていません。

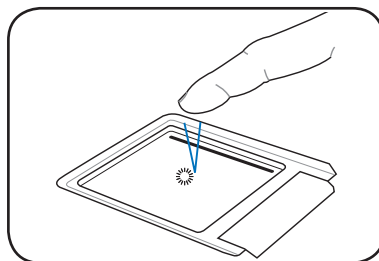
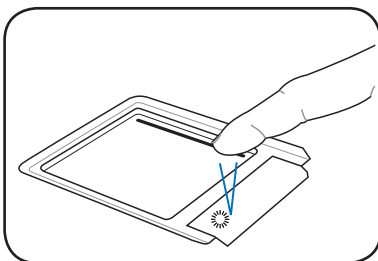




タッチパッドを使用する

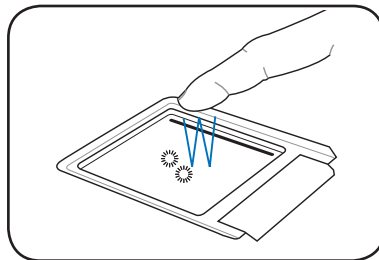
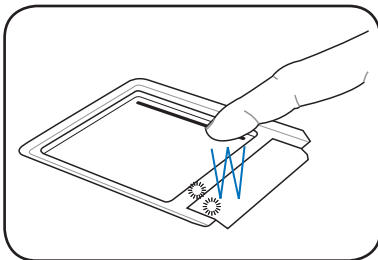
クリック/タップ：

カーソルをアイテムの上に置いて、左ボタンを押すか、指先でタッチパッドに軽く触れると、選択したアイテムの色が変わります。次の2つの操作の内容は全く同じです。



ダブルクリック/ダブルタップ：

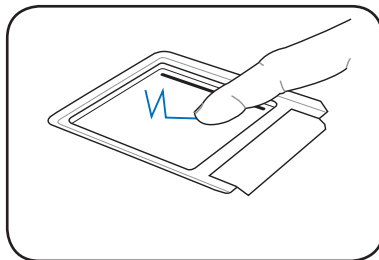
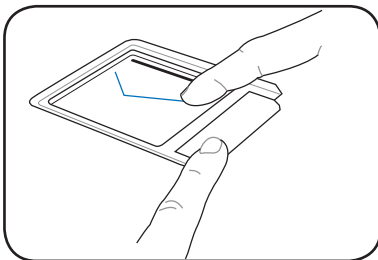
選択したアイコンから直接プログラムを起動します。カーソルを実行するアイコンの上に移動し、続けて素早く左ボタンを2度押すか、またはパッドを2度タップすると、選択したプログラムが起動します。クリックまたはタップの間隔が長すぎると、起動できません。次の2つの操作の内容は全く同じです。



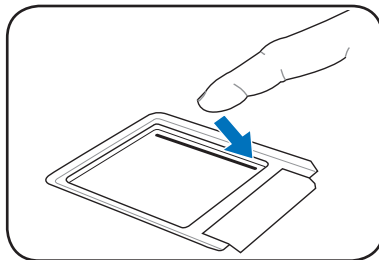
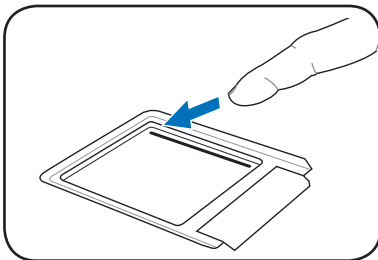


ドラッグ:

アイテムを選択し移動します。アイテムの上にカーソルを移動し、左ボタンを押したままカーソルを移動したらボタンを離します。または、アイテムをダブルタップし、指先でアイテムを選択したままドラッグすることもできます。次の2つの操作の内容は全く同じです。



スクロール: タッチパッドの右側に指を置き、上下にスライドさせます。ウィンドウを複数開いているときは、ウィンドウを選択してからスライドさせます。





キーボードを使用する

ホットキー

コマンドが表記されたキーについて説明します。コマンドは、コマンドが表記されたキーを押しながら、Function キー<Fn>を押して実行します。なお、特定の機能アイコンは、有効にするとタスクバー上に表示されます。



各ホットキーの位置はモデルによって異なる場合がありますが、機能は同じです。



zzZ アイコン (F1) :システムをサスペンドモードにします。(Save-to-RAM)



ラジオタワー (F2) :オンスクリーンディスプレイ機能で内部無線 LAN のオン/オフを切り替えます。有効にすると対応するインジケータが点灯します。



黒い太陽アイコン (F3) :ディスプレイの輝度を下げます。



白い太陽アイコン (F4) :ディスプレイの輝度を上げます。



LCD/モニタアイコン (F5) : 液晶ディスプレイと外部モニタを次のように切り替えます：
Eee PC の液晶→外部モニタ→両方（スパンモード/クローンモード）



外部モニタは Eee PC を起動する前に接続してください。





タスクマネージャアイコン (F6) : Windows のタスクマネージャを開きます。タスクマネージャではアプリケーションの動作の確認と管理ができます。



ミュートアイコン (F7) : スピーカーの音量をゼロにします。



スピーカー (↓) アイコン (F8) : スピーカーの音量を下げます。



スピーカー (↑) アイコン (F9) : スピーカーの音量を上げます。



Num Lk (F11) : 数値キー (数字ロック) のオン/オフを切り替えます。数字入力時にキーボードの大部分を使用できるようにします。



Scr Lk (F12) : 「スクロールロック」のオン/オフを切り替えます。セルをナビゲーションする場合に、キーボードの大部分を使用できるようにします。



Prt Sc (Ins) : スクリーンキャプチャユーティリティを起動します。デスクトップ上の画像をキャプチャする際にご使用ください。



Pg Up (↑) : ドキュメントやブラウザを上方向にスクロールします。



Pg Dn (↓) : ドキュメントやブラウザを下方向にスクロールします。





Home (←) : 行頭にカーソルを移動します。



End (→) : 行末にカーソルを移動します。

Windows の調節



Windows アイコン : 「スタート」メニューを表示します。



メニュー&カーソルアイコン : 右クリックに相当し、押すとプロパティメニューが開きます。



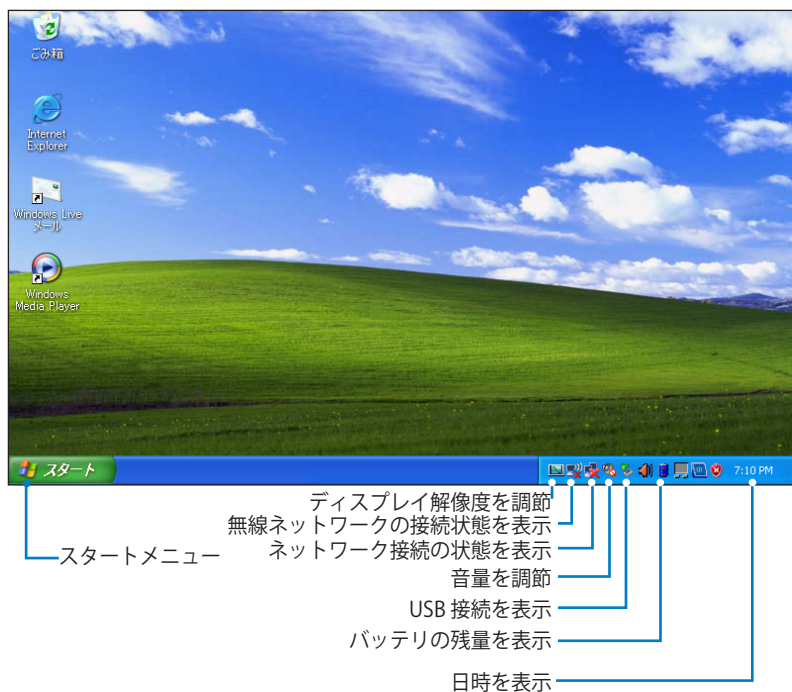


初めて起動する

Eee PC を初めて起動するときは、Windows のセットアップ用のウィザードが自動的に起動します。ウィザードの指示に従って、セットアップを実行してください。

デスクトップ

デスクトップ上にはいくつかのショートカットが表示されます。アプリケーションを起動するには、ショートカットをダブルクリックします。タスクバー上に最小化されたアイコンが表示されるアプリケーションもあります。





ASUS EeePC Tray ユーティリティ

本製品には、ASUS EeePC Tray ユーティリティが予めロードされており、特定のデバイスをオフにして電源消費を抑えることができます。また、ディスプレイの解像度の調節も可能です。

デバイスをオフ/オンにする：

1. タスクバー上にある EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。クリックすると、以下のオプションが表示されます。

Camera Power On：内蔵型カメラのオン/オフを切り替えます。

WLAN Power Off：無線 LAN 接続のオン/オフを切り替えます。



2. 各オプションを選択して、オン/オフを設定してください。なお、利用できないオプションはグレー表示となります。





ディスプレイの解像度を調節する：

1. タスクバー上にある EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。以下のオプションが表示されたら解像度を選択します。



外部モニタを接続していない場合、CRT に関連するオプションは利用できません。

2. **LCD 800 x 600** を選択した場合は、カーソル操作で画面をスクロールさせます。



スクロールして、画面の上部を表示



スクロールして、画面の下部を表示





シャットダウンする

手順：

1. 「スタート」ボタンをクリックし、スタートメニューを表示します。
2. 「終了オプション」をクリックします。



3. 「電源を切る」をクリックして、シャットダウンします。





ネットワーク接続
ASUS Update
Outlook Express




Eee PC を使用する







ネットワーク接続

無線ネットワーク接続を構築する

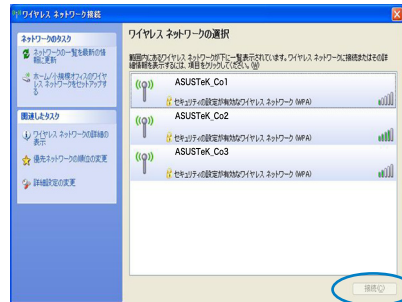
1. OS タスクバー上の無線ネットワークアイコン  をダブルクリックします。



タスクバー上に無線接続アイコンが表示されない場合は、無線ネットワーク接続の構築の前に、 +  (<Fn> + <F2>) を押して無線LAN機能を有効にします。

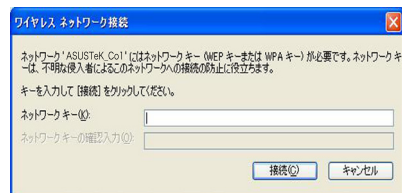


2. リストから接続する無線アクセスポイントを選択し、「**接続**」をクリックします。



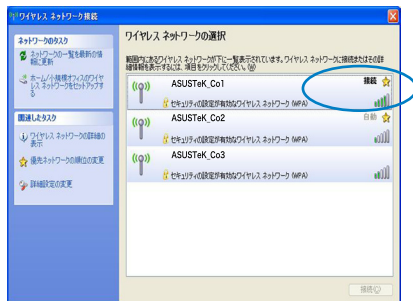
アクセスポイントが表示されない場合は、「**ネットワークの一覧を最新の情報に更新**」をクリックし、再検索してください。

3. 接続の過程で、パスワードの入力が必要な場合があります。







4. 接続が確立すると、右の写真のようにその接続名がリストに表示されます。



5. タスクバー 上に無線ネットワークアイコンが表示されます。



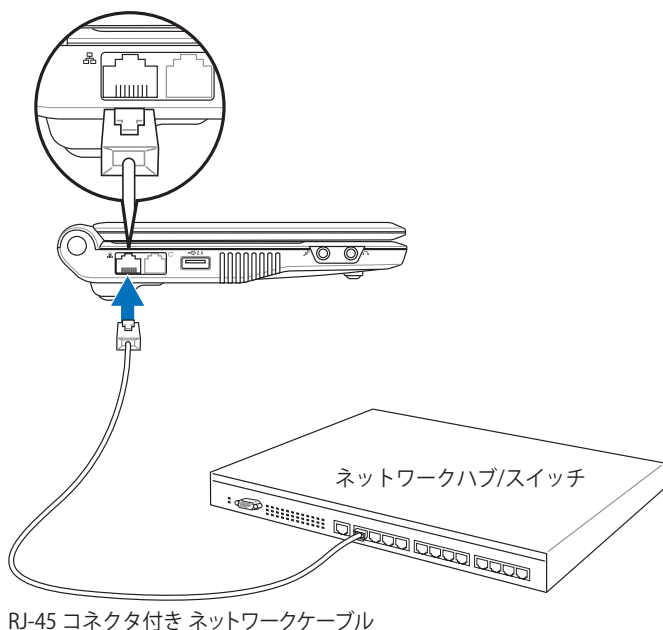
 +  (<Fn> + <F2>) を押すと WLAN 機能が無効になり、無線接続アイコンも表示されなくなります。






有線ネットワーク接続を構築する

ネットワークアクセスを構築するには、RJ-45 コネクタ付きネットワークケーブルで Eee PC 上のネットワークポートとハブ/スイッチを接続します。下の図は内蔵型イーサネットコントローラを使用し、Eee PC とネットワークハブ/スイッチを接続した例です。ネットワークサービスと各機能を使用する前に、ネットワークに接続する必要があります。



ローカルエリアネットワーク

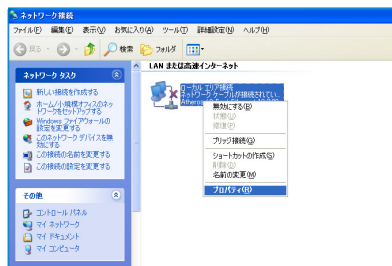
動的 IP を使用する

1. タスクバー上のネットワークアイコン  をダブルクリックします。

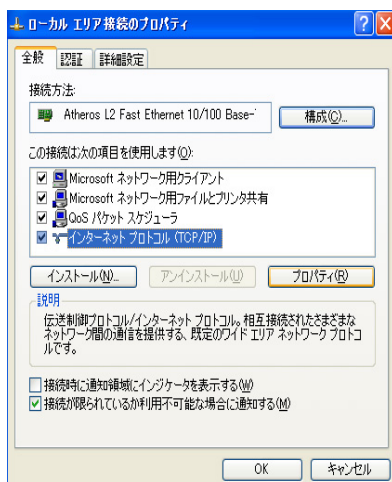




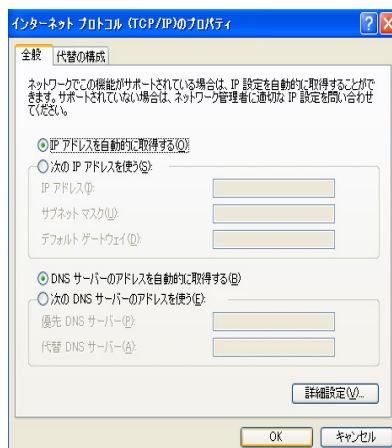
2. 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」を選択します。



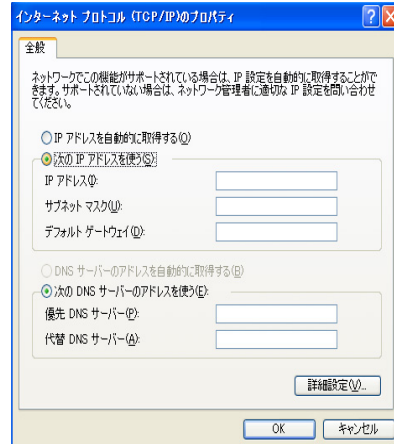
4. 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックします。





静的 IP を使用する

1. 静的IP を使用する場合も、「動的 IP を使用する」の手順 1~3 まで同様の設定を行います。
- 2 「次の IP アドレスを使う」を選択します。



3. プロバイダ提供の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。
4. サーバー提供の DNS サーバーアドレスを無効にする場合を除き、DNS アドレスは入力不要です。無効にする場合は、DNS サーバーアドレス、または代わりにアドレスを入力します。
5. 「OK」をクリックします。



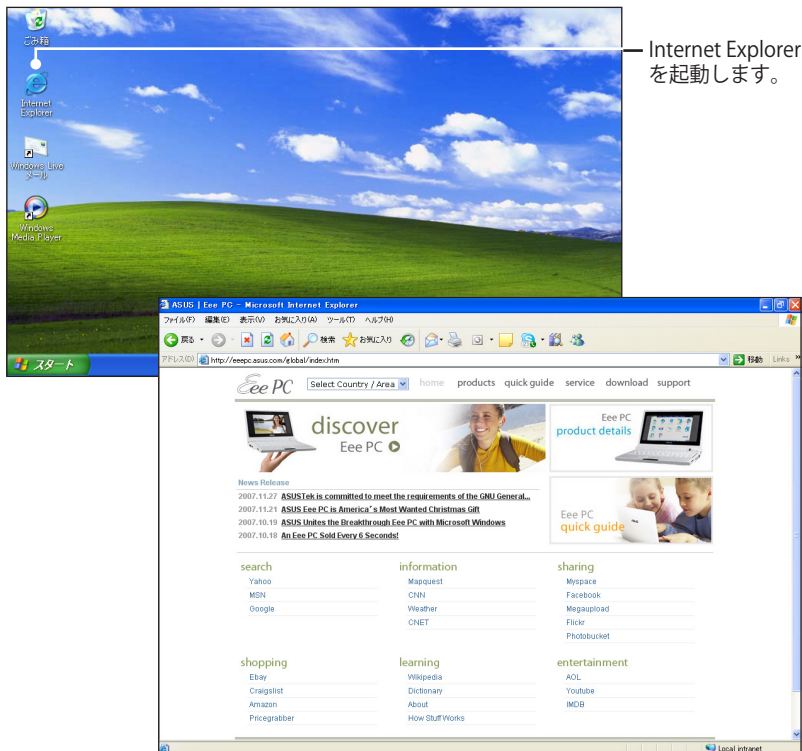
インターネット接続に問題がある場合は、ご契約のプロバイダにご相談ください。





Web ページを閲覧する

ネットワークのセットアップが終わったら、**Internet Explorer** を起動します。



ユーザー登録は <http://vip.asus.com> で行うことができます。また、Eee PC ホームページ (<http://eeepc.asus.com>) で最新情報を公開しております。是非ご利用ください。





ASUS Update

ASUS Update は Eee PC の BIOS を Windows® 環境で管理/保存/更新できるツールです。機能は以下のとおりです。

- 使用中の BIOS ファイルの保存
- 最新の BIOS ファイルのダウンロード
- 更新した BIOS ファイルからの BIOS 更新
- インターネット経由で BIOS の直接更新
- BIOS バージョン情報の閲覧

本ユーティリティは Eee PC に既にロードされています。また、付属のサポート DVD にも収録されています。

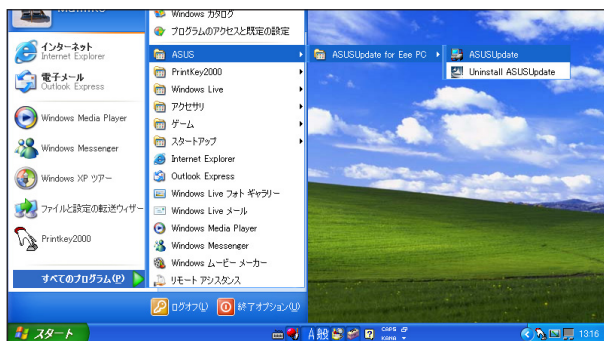


ASUS Update の利用には、ネットワーク経由またはプロバイダ経由でのインターネット接続が必要です。

インターネット経由で BIOS を更新する

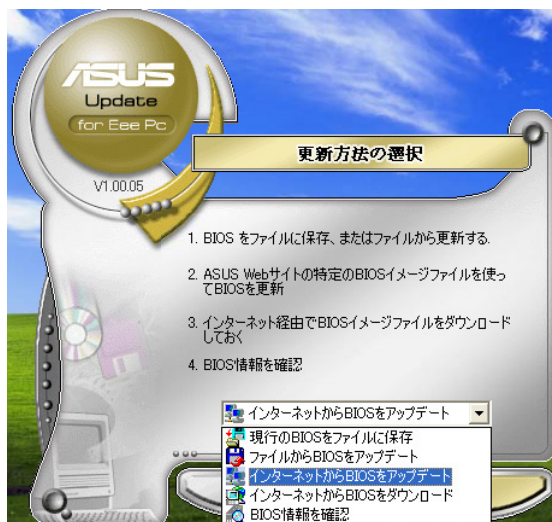
手順

1. デスクトップから、「スタート」→「すべてのプログラム」→「ASUS」→「ASUSUpdate for Eee PC」→「ASUSUpdate」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。

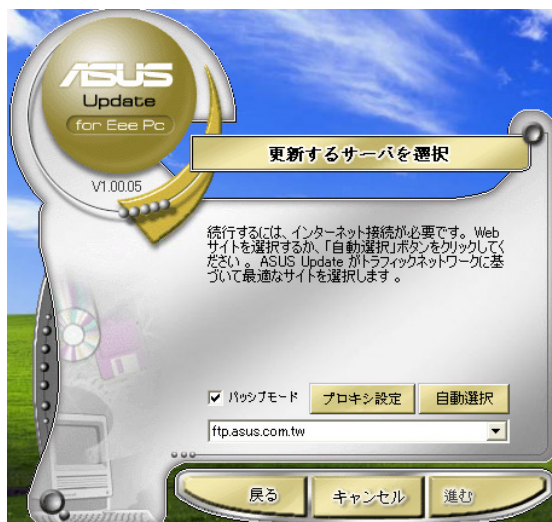




2. リストから「インターネットから BIOS をアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



3. 最寄りの ASUS FTP サイトを選択するか、「自動選択」を選択し、「進む」をクリックします。





- FTP サイトから BIOS バージョンを選び「進む」をクリックします。
- 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。



ASUS Update はインターネット経由でバージョン更新が可能です。定期的に更新することをお勧めします。

BIOS ファイルから BIOS を更新する

手順

- デスクトップから、「スタート」→「すべてのプログラム」→「ASUS」→「ASUSUpdate for Eee PC」→「ASUSUpdate」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。
- リストから「ファイルから BIOS をアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



- Open ダイアログから BIOS ファイルを探し、「開く」をクリックします。
- 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。



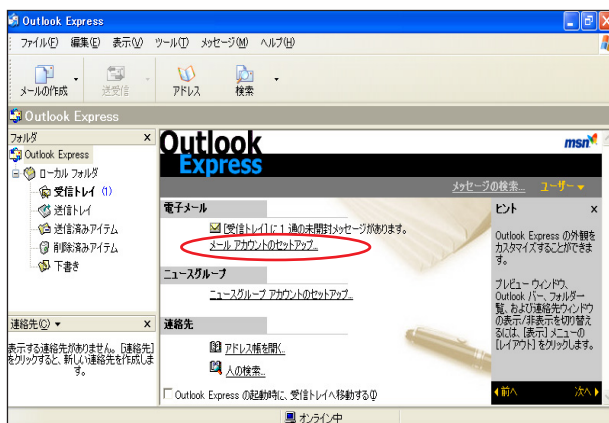


Outlook Express

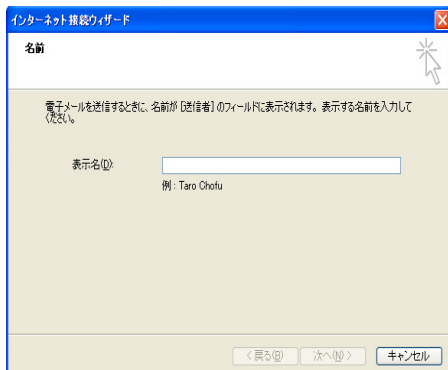
Outlook Express の Eメールクライアントでは、アカウント設定、アドレス帳等の各種設定をコンピュータまたはノートパソコン内の既存のアカウントからインポートすることができます。

Outlook Express を起動する

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「Outlook Express」の順にクリックします。クリックすると、Outlook Express メイン画面が表示されます。
2. 「メールアカウントのセットアップ」をクリックします。



3. ウィザードに従い、新しいアカウントを作成します。



メールアカウントの着信/発信サーバーアドレスが不明な場合は、プロバイダにお問い合わせください。





20 horizontal lines for text entry.





サポート DVD 情報 システムリカバリー



5

サポート DVD と システムリカバリー





サポート DVD 情報

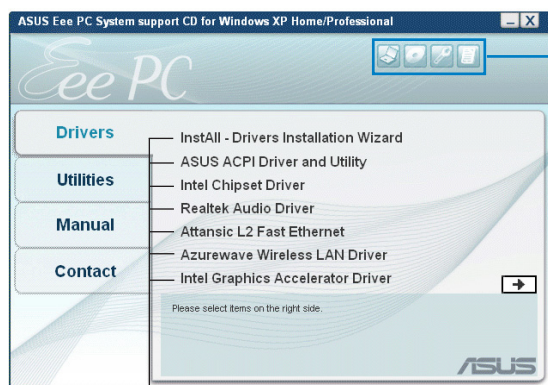
本製品に付属のサポート DVD には、各種ドライバ及びソフトウェア、ユーティリティが収録されています。



以下のスクリーンショットが表示されるのは、Windows® XP SP2 環境でのみです。

サポート DVD を実行する

サポート DVD を外付け光学ドライブに入れます。オートランが有効になっていれば、自動的に Drivers メニューが表示されます。



アイコンをクリックすると、サポート DVD/ Eee PC の情報が表示されます。

インストールする項目をクリックします。



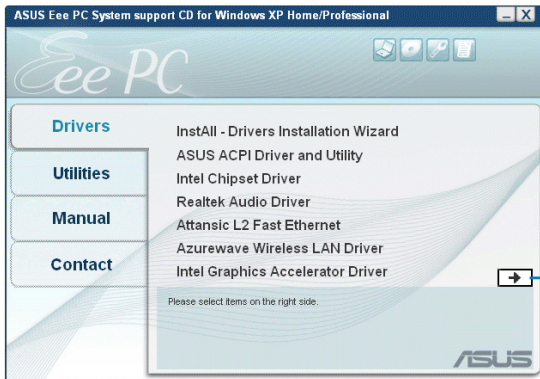
オートランが無効になっている場合は、サポート DVD のコンテンツを参照し、BIN フォルダから ファイル「ASSETUP.EXE」を探し、ダブルクリックしてください。





Drivers メニュー

Drivers メニューには、システムがデバイスを検出すると、利用可能なデバイスドライバが表示されます。必要に応じてドライバをインストールしてください。



クリックすると
次項へ進みます。

InstAll - Drivers Installation Wizard

全てのドライバをインストールします。

ASUS ACPI Driver and Utility

ACPI ドライバをインストールします。ドライバのインストールに InstAll Wizard を使用しない場合は、まずこのユーティリティで ACPI ドライバをインストールしてください。

Intel Chipset Driver

Intel® チップセットドライバをインストールします。

Realtek Audio Driver

Realtek® オーディオドライバをインストールします。

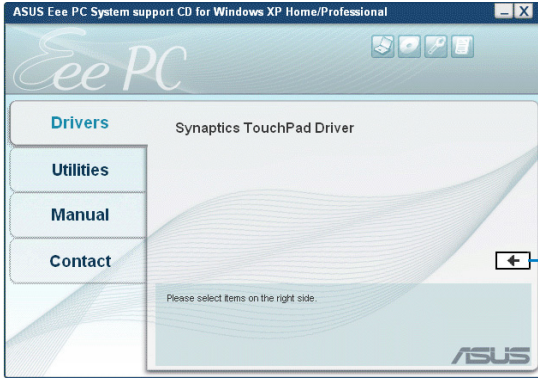
Attansic L2 Fast Ethernet

Attansic イーサネットドライバをインストールします。

Azurewave Wireless LAN Driver

Azurewave Wireless LAN ドライバをインストールします。





クリックすると前項
へ戻ります。

Intel Graphics Accelerator Driver

Intel® Graphics Accelerator ドライバをインストールします。

Synaptics TouchPad Driver

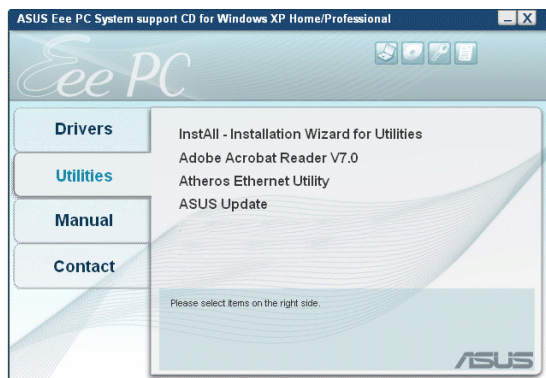
Synaptics タッチパッドドライバをインストールします。





Utilities メニュー

Utilities メニューには、Eee PC がサポートするアプリケーションが表示されます。



InstAll - Installation Wizard for Utilities

全てのユーティリティをインストールします。

ADOBE Acrobat Reader V7.0

Adobe® Acrobat® Reader をインストールします。Adobe® Acrobat® Reader は PDF ファイルの閲覧、印刷に使用します。

Atheros Ethernet Utility

Atheros イーサネットユーティリティをインストールします。

ASUS Update

ASUS Update は Eee PC の BIOS を Windows® 環境で管理/保存/更新できるツールです。なお、ASUS Update の利用には、ネットワーク経由またはプロバイダ経由でのインターネット接続が必要です。



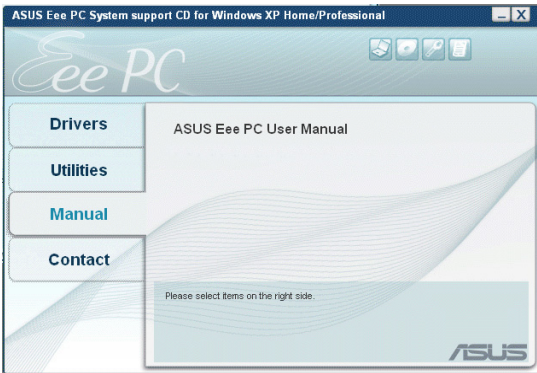


Manual メニュー

Manual メニューには、ユーザーマニュアルの補足内容がリストで表示されます。閲覧する項目をクリックしてください。



マニュアルの殆どは PDF ファイル形式です。PDF ファイルを閲覧するには Adobe® Acrobat® Reader を Utilities メニューからインストールする必要があります。



Contact メニュー

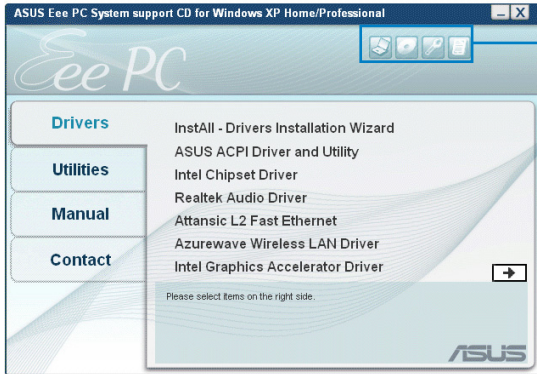
Contact タブをクリックすると、ASUS コンタクトインフォメーションが表示されます。





その他の情報

画面右上のアイコンをクリックすると、本製品の補足情報と、サポート DVD のコンテンツがそれぞれ表示されます。



システム情報



DVD コンテンツ



テクニカルサポート



ファイルリスト





システムリカバリー

サポート DVD を使用する

サポート DVD には、工場出荷時にインストールされた OS イメージが収録されています。サポート DVD は包括的なリカバリーソリューションで、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、システムを本来の動作状態に復元します。サポート DVD のリカバリー機能を使用する前は、必ずデータファイル (Outlook PST ファイルなど) をフロッピーディスクやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定 (ネットワーク設定等) もバックアップしてください。

1. 外付けの光学ドライブを Eee PC に接続し、サポート DVD をドライブに挿入します (システムの電源はオン)。
2. システムを再起動し、起動中に<F2>を押して BIOS セットアップを開きます。「**Boot**」→「**Boot Device Priority**」の順に開いたら光学ドライブを選択し、1番目に起動するデバイスに設定します。ドライブは「USB: XXXX」のように表示されます。
3. <F10> を押し設定を保存し、サポート DVD から再起動します。
4. パーティションオプションを選択し、「**Next**」をクリックします。



システムリカバリーを実行すると、全てのデータが消去されます。実行する前に重要なデータを必ずバックアップしてください。

パーティションオプション:

Recover system to entire HD.

ハードディスクから全てのパーティションを削除し、新しいパーティションをドライブ「C」として作成します。

5. 画面上の指示に従い、リカバリーを完了してください。





6. システムリカバリーが終了したら、サポート DVD を光学ドライブから取り出します。
7. システムを再起動し起動中に <F2> を押して BIOS セットアップを開きます。「**Boot**」→「**Boot Device Priority**」の順に開き、ソリッドステートドライブ（「HDD:XXXX」のように表示）を1番目に起動するデバイスに設定します。
8. <F10> を押して設定を保存し、システムを再起動します。
9. サポート DVD を光学ドライブに挿入します。
10. **Drivers** タブから「**ASUS InstAll - Drivers Installation Wizard**」を選択し、ドライバを全てインストールします。



ドライバを全て再インストールするには、一定の時間がかかります。スクリーンセーバーが表示が切り替わった場合は、任意キーを押し、インストール画面に戻してください。





20 horizontal lines for text entry.





Declarations and Safety Statements

Copyright について

責任制限

サービスとサポート

A
付録





Declarations and Safety Statements

Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.





(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993. Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and Records Administration, U.S. Government Printing Office.)

FCC Radio Frequency Interference Requirements

This device is restricted to INDOOR USE due to its operation in the 5.15 to 5.25GHz frequency range. FCC requires this product to be used indoors for the frequency range 5.15 to 5.25GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel of the Mobile Satellite Systems.

High power radars are allocated as primary user of the 5.25 to 5.35GHz and 5.65 to 5.85GHz bands. These radar stations can cause interference with and / or damage this device.



This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

FCC Radio Frequency (RF) Exposure Caution Statement



Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment. "The manufacture declares that this device is limited to Channels 1 through 11 in the 2.4GHz frequency by specified firmware controlled in the USA."

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with FCC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

For operation within 5.15GHz and 5.25GHz frequency ranges, it is restricted to indoor environment, and the antenna of this device must be integral.





Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301]
- Testing according to [489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

CE Mark Warning

This is a Class B product, in a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.

IC Radiation Exposure Statement for Canada

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.





To prevent radio interference to the licensed service (i.e. co-channel Mobile Satellite systems) this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

Because high power radars are allocated as primary users (meaning they have priority) in 5250-5350 MHz, these radars could cause interference and/or damage to license exempt LAN devices.





Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

France Restricted Wireless Frequency Bands

Some areas of France have a restricted frequency band. The worst case maximum authorized power indoors are:

- 10mW for the entire 2.4 GHz band (2400 MHz–2483.5 MHz)
- 100mW for frequencies between 2446.5 MHz and 2483.5 MHz



Channels 10 through 13 inclusive operate in the band 2446.6 MHz to 2483.5 MHz.

There are few possibilities for outdoor use: On private property or on the private property of public persons, use is subject to a preliminary authorization procedure by the Ministry of Defense, with maximum authorized power of 100mW in the 2446.5–2483.5 MHz band. Use outdoors on public property is not permitted.

In the departments listed below, for the entire 2.4 GHz band:

- Maximum authorized power indoors is 100mW
- Maximum authorized power outdoors is 10mW

Departments in which the use of the 2400–2483.5 MHz band is permitted with an EIRP of less than 100mW indoors and less than 10mW outdoors:

01 Ain Orientales	02 Aisne	03 Allier
05 Hautes Alpes	08 Ardennes	09 Ariège
11 Aude	12 Aveyron	16 Charente
24 Dordogne	25 Doubs	26 Drôme
32 Gers	36 Indre	37 Indre et Loire
41 Loir et Cher	45 Loiret	50 Manche
55 Meuse	58 Nièvre	59 Nord
60 Oise	61 Orne	63 Puy du Dôme





64 Pyrénées Atlantique
68 Haut Rhin
71 Saône et Loire
82 Tarn et Garonne
89 Yonne
94 Val de Marne

66 Pyrénées 67 Bas Rhin
70 Haute Saône
75 Paris
84 Vaucluse 88 Vosges
90 Territoire de Belfort

This requirement is likely to change over time, allowing you to use your wireless LAN card in more areas within France. Please check with ART for the latest information (www.art-telecom.fr)



Your WLAN Card transmits less than 100mW, but more than 10mW.





UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Eee PC modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Eee PC near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Eee PC during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Eee PC in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (nonrechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- Do not dispose the Eee PC battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- Do not use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.





Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm² or H05VV-F, 2G, 0.75mm².



本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。





Nordic Lithium Cautions (リチウムバッテリーについて)

CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)

ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)

VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)

ADVARSEL! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)

VARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)

VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suositteluun tyypin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)

ATTENTION! Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)

ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)

注意：バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。(Japanese)





CTR 21 Approval (モデム内蔵型 Eee PC)

Danish

„Udstyret er i henhold til Rådets beslutning 98/482/EF EU-godkendt til at blive opkoblet på de offentlige telefonnet som enkeltforbundet terminal. På grund af forskelle mellem de offentlige telefonnet i de forskellige lande giver godkendelsen dog ikke i sig selv ubetinget garanti for, at udstyret kan fungere korrekt på samtlige nettermineringspunkter på de offentlige telefonnet.

I tilfælde af problemer bør De i første omgang henvende Dem til leverandøren af udstyret.

Dutch

„Dit apparaat is goedgekeurd volgens Beschikking 98/482/EG van de Raad voor de pan-Europese aansluiting van enkelvoudige eindapparatuur op het openbare geschakelde telefoonnetwerk (PSTN). Gezien de verschillen tussen de individuele PSTN's in de verschillende landen, biedt deze goedkeuring op zichzelf geen onvoorwaardelijke garantie voor een succesvolle werking op elk PSTN-netwerkaansluitpunt.

Neem bij problemen in eerste instantie contact op met de leverancier van het apparaat.

English

„The equipment has been approved in accordance with Council Decision 98/482/EC for pan-European single terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

Finnish

„Tämä laite on hyväksytty neuvoston päätöksen 98/482/EY mukaisesti liitettäväksi yksittäisenä laitteena yleiseen kytkentäiseen puhelinverkkoon (PSTN) EU:n jäsenvaltioissa. Eri maiden yleisten kytkentäisten puhelinverkkojen välillä on kuitenkin eroja, joten hyväksyntä ei sellaisenaan takaa häiriötöntä toimintaa kaikkien yleisten kytkentäisten puhelinverkojen liityntäpisteissä.

Ongelmien ilmetessä ottaa viipymättä yhteyttä laitteen toimittajaan.

French

„Cet équipement a reçu l'agrément, conformément à la décision 98/482/CE du Conseil, concernant la connexion paneuropéenne de terminal unique aux réseaux téléphoniques publics commutés (RTPC). Toutefois, comme il existe des différences d'un pays à l'autre entre les RTPC, l'agrément en soi ne constitue pas une garantie absolue de fonctionnement optimal à chaque point de terminaison du réseau RTPC.

En cas de problème, vous devez contacter en premier lieu votre fournisseur.

German

„Dieses Gerät wurde gemäß der Entscheidung 98/482/EG des Rates europaweit zur Anschaltung als einzelne Endeinrichtung an das öffentliche Fernsprechnet zugelassen. Aufgrund der zwischen den öffentlichen Fernsprechnetzen verschiedener Staaten bestehenden Unterschiede stellt diese Zulassung an sich jedoch keine unbedingte Gewähr für einen erfolgreichen Betrieb des Geräts an jedem Netzabschlußpunkt dar.

Falls beim Betrieb Probleme auftreten, sollten Sie sich zunächst an ihren Fachhändler wenden.

Greek

«Ο εξοπλισμός έχει εγκριθεί για πανευρωπαϊκή σύνδεση μεμονωμένου τερματικού με το δημόσιο τηλεφωνικό δίκτυο μεταγωγής (PSTN), σύμφωνα με την απόφαση 98/482/ΕΚ του Συμβουλίου· ωστόσο, επειδή υπάρχουν διαφορές μεταξύ των επιμέρους PSTN που παρέχονται σε διάφορες χώρες, η έγκριση δεν παρέχει απ' αυτής ανεπιφύλακτη εξασφάλιση επιτυχούς λειτουργίας σε κάθε σημείο απόληξης του δικτύου PSTN.

Εάν ανακύψουν προβλήματα, θα πρέπει κατ' αρχάς να απευθύνεστε στον προμηθευτή του εξοπλισμού σας.»

Italian

„La presente apparecchiatura terminale è stata approvata in conformità della decisione 98/482/CE del Consiglio per la connessione paneuropea come terminale singolo ad una rete analogica PSTN. A causa delle differenze tra le reti dei differenti paesi, l'approvazione non garantisce però di per sé il funzionamento corretto in tutti i punti di terminazione di rete PSTN.

In caso di problemi contattare in primo luogo il fornitore del prodotto.

Portuguese

„Este equipamento foi aprovado para ligação pan-europeia de um único terminal à rede telefónica pública comutada (RTPC) nos termos da Decisão 98/482/CE. No entanto, devido às diferenças existentes entre as RTPC dos diversos países, a aprovação não garante incondicionalmente, por si só, um funcionamento correcto em todos os pontos terminais da rede da RTPC.

Em caso de problemas, deve entrar-se em contacto, em primeiro lugar, com o fornecedor do equipamento.





Spanish

«Este equipo ha sido homologado de conformidad con la Decisión 98/482/CE del Consejo para la conexión paneuropea de un terminal simple a la red telefónica pública conmutada (RTPC). No obstante, a la vista de las diferencias que existen entre las RTPC que se ofrecen en diferentes países, la homologación no constituye por sí sola una garantía incondicional de funcionamiento satisfactorio en todos los puntos de terminación de la red de una RTPC.

En caso de surgir algún problema, procede ponerse en contacto en primer lugar con el proveedor del equipo.»

Swedish

"Utrustningen har godkänts i enlighet med rådets beslut 98/482/EG för alleuropeisk anslutning som enskild terminal till det allmänt tillgängliga kopplade telenätet (PSTN). På grund av de skillnader som finns mellan telenätet i olika länder utgör godkännandet emellertid inte i sig självt en absolut garanti för att utrustningen kommer att fungera tillfredsställande vid varje telenätsanslutningspunkt.

Om problem uppstår bör ni i första hand kontakta leverantören av utrustningen."

Japanese

本装置は、第二種情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。

しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に、近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。本書の説明にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本製品を日本で使用する場合は必ず日本国モードでご使用ください。他国のモードをご使用になると電気通信事業法（技術基準）に違反す行為となります。なお、ご購入時は初期値が日本国モードとなっておりますので、そのままご利用ください。





Copyright について

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

Copyright © 2007 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.





責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで「Language」から「Japanese」を選択してください。

<http://support.asus.com>

